

第三期データヘルス計画・第四期特定健康診査等実施計画について

健康・医療情報の分析と健康課題

健康・医療情報の分析

- 重篤な生活習慣病は死因の上位
- 医療費は年間約115億円(一人当たり月額25,670円)

健康課題

- 健康状態の把握
- 健診受診率の向上
- 生活習慣病リスク保有者の抑制
- 医療費の無駄抑制
- 医療の適正利用

計画の基本的考え方

目的

- 健康増進(健康寿命の延伸)
- 医療費の適正化

取組の方向性

- 生活習慣病の早期発見
- 生活習慣病の重症化予防
- 医療機関への適正受診

計画期間

- 令和6年度～11年度

保健事業・目標設定

保健事業

目標

1 特定健康診査受診勧奨	40歳の新規特定健診対象者送付後 受診率:25% 前年度特定健診未受診者送付後 受診率:50%
2 重症化予防(受診勧奨)	勧奨後受診者率:30%
3 特定保健指導	対象者減少率:15%
4 糖尿病重症化予防(保険指導)	人工透析移行者0人 保健指導後のHbA1c 0.2ポイント削減
5 医療費適正化(多受診者保健指導)	指導後受診行動適正化率90% 削減効果額16,000千円
6 医療費適正化(多剤服薬情報通知)	多剤解消割合20%
7 ジェネリック医薬品差額通知	使用割合80%以上 削減効果額 140,000千円

関連機関と整合

- 健康日本21(国)
- 東京都医療費適正化計画
- 第2次こいだいら健康増進プラン

評価方法

- PDCAサイクルに基づき実施
- 国保運営協議会、医師会、国保連合会の保健事業支援・評価委員会からの助言を反映

- 必要に応じて見直し